

南養だより

北海道南幌養護学校

〒069-0232

空知郡南幌町緑町5丁目1-1

Tel 011-378-2313

2023年12月22日発行

No. 3

「いきいきと学び 育ち合う学校」

北海道南幌養護学校 教頭 難波 繁

早いもので、今年のカレンダーも残り1枚となりました。私としては約20年ぶりの南幌養護学校勤務となり、運動会や南養祭、宿泊研修など児童生徒が生き生きして学習活動に取り組んでいる姿をたくさん見ることができ、うれしい気持ちになった一年でした。

さて、今年度の北海道南幌養護学校グランドデザインの目指す学校像では、「子ども第一義：人権を尊重し 児童生徒がいきいきと学び 育ち合う学校」を示しています。人には人それぞれの良さやその人らしさがあります。また、それを生かすためにも、自分を他の人と比較するのではなく、自分らしく自信をもって学習や生活をしながら、お互いが育ち合う学校を目指しています。そして、集団生活においては、自分と相手の違いに気付くとともに、その違いや良さをお互いに認め合うことで、自分のことや相手のことも大切にしながら生活していくことが大切であると考えています。

今年度が始まる数日前には、ワールド・ベースボール・クラシック（WBC）が、日本の優勝で幕を閉じました。皆さんの中にも真剣勝負に何度も心が熱くなり、何度も感動された方もいたものと思われます。退任会見でチームを率いていた栗山監督は「すべて選手に救われた」と語っていました（NHKweb）。大リーグの大谷翔平選手を始め、プロ野球の一流選手など優勝メンバーに向けたメッセージでは「日本の野球のために集結して尽くす姿を見せてくれた。一緒に戦って感動をさせてもらったし、見たことのない景色を見させてもらった。これから何度会っても『ありがとな』と言い続けると思う」と感謝の思いを口にしました。それぞれの選手の特徴や良いところを大事にしながらチームを作り上げたことがわかります。

学校生活においても、いつも楽しいことばかりではないかもしれませんが、時には、うまくいかなかったりすることもあると思われます。しかし、そうした経験を繰り返しながら、自分のことや他者のことを知り、「自分らしさ」や「相手への思いやり」を学びながら育ち合うことができると思います。自分も相手も大切にすることは、よりよい人間関係を築く上での大事なことと考えます。自分の良さに気づき、いきいきと学び、周りでがんばっている友達のよさも認めたりできる、心豊かな人間に成長してほしいと願っています。

ご家庭におかれましても、これまで同様に子どもたちががんばったことやできるようになったことなどについて、認め、ほめることにより、自信につなげていただければと思います。

～宿泊行事を終えて～

「宿泊研修での体験」(中2)

7月20日(木)、21日(金)に、中学部2学年の宿泊研修を行いました。

ネイパル深川に宿泊し、ベットメイキングや、食事の準備・片付けなど、自分のことは自分で！ということ意識しながら過ごしました。また、体験活動として、周辺の散策やトートバック作り、また二日目には、アグリ工房『まあぶ』に移動し、アイスクリーム作りをしました。夏の暑さを感じながら食べるアイスは最高でした。事前に学習した、役割分担や施設の使い方などをしっかり守りながら、中2らしく楽しみながら新しい体験・経験ができた宿泊研修でした。

(文責：田中 美希)



「宿泊研修を終えて」(小5)

9月28日(木)～29日(金)にかけて宿泊研修に出かけてきました。今年度は野外炊飯やキャンプファイヤー、動物との触れ合いなど、自然体験を中心とした内容で実施しました。初めて友達や先生と過ごす夜。子どもたちの表情からワクワクドキドキが伝わってきました。帰ってすぐに、6年生の見学旅行の掲示を見に行く子どもたちの様子から、宿泊研修をとおして一回り成長した姿を感じました。

(文責：沢田 さおり)



「見学旅行」(小6)

9月7日(木)～8日(金)に登別方面へ見学旅行に行ってきました。保護者の皆様や下級生の見送りの中、元気に出発！1日目は、伊達時代村で昼食に焼き肉バイキングを食べ、忍者屋敷迷路体験や忍者ショーを見学し、クマ牧場ではロープウェイに乗り、クマにえさをあげてきました。宿は、第一滝本館で温泉にゆっくり入り、一泊してきました。2日目は、マリノパークニクスに行き、ペンギンパレードやイルカのショーを見てきました。小学部6年生として、思い出に残る充実した見学旅行となったと感じています。

(文責：斎藤 由季)



「楽しかった見学旅行」(中3)

9月21日、22日の両日、旭川方面で見学旅行を実施しました。

1日目は、昼食後に、旭川市科学館(サイパル)を見学しました。NASAの訓練機器に似た装置「宇宙ゴマ」の体験が刺激的でした！旭山動物園は、たくさん歩いて、動物を見て、お土産を買いました！2日目は、トリックアート美術館で、額縁から飛び出してくる絵画の迫力、面白さを体験しました！

旅行中は、体調を崩す生徒がいなかったのが幸いでした。旅行前から体調管理、荷物の準備等御協力いただいた保護者の皆様に感謝いたします。ありがとうございました。

(文責：工藤 芳宏)



「高等部3年見学旅行」(高3)

10月25日(水)から10月27日(金)まで2泊3日で関東方面で見学旅行に行きました。

1日目は、新千歳空港から羽田空港まで飛行機で移動、初めて搭乗する生徒もいましたが、無事東京都内に入り、水上バスで浅草から日の出桟橋まで船窓から見る高層ビルや東京タワー等を眺め、隅田川下りを楽しむことができました。

2日目は、生徒たちがとても楽しみにしていた東京ディズニーランドでの見学、体験です。クラスごとに生徒たちが事前学習で調べたアトラクション、お土産の購入等ができて一人一人が目的を達成し満足したようです。

3日目は、車窓からスカイツリー、東京駅、国会議事堂を見学、皇居外苑で記念撮影をしました。見学旅行の思い出は、いつまでも生徒たちの気持ちの中に残っているでしょう。

(文責：林 勉)



～南養祭を終えて～

「ブレーメンのゆかいななかまたち」(小低ブロック)

小学部低学年ブロックは、「ブレーメンの音楽隊」のその後のお話を、総勢25名で発表しました。1年生は魔法使いと対決する力を蓄えるため、クラスごとに課題にチャレンジする様子を発表しました。2年生は、ネコ、ニワトリ、イヌ、魔法使いの4グループに分かれ、動物グループが、1年生が貯めた力を使って魔法使いと対決し、最後は魔法使いと仲良くなるというストーリーを演じることができました。1年生は初めての学習発表会でしたが、保護者の皆さまが見守る中、元気に発表することができました。2年生はこれまでに経験してきたことを十分に発揮して、笑顔を見せながら堂々と発表できました。最後は全員でダンスを踊り、子どもたちそれぞれの個性を存分に発揮した南養祭となりました。

子どもたちへたくさんの温かいご声援と拍手をいただきまして、ありがとうございました。
(文責：保田 桂子)



「だんケツ！16人の仲間たち♪」(小中ブロック)

今年の中プロの発表は、魔王に友達がさらわれ、力を合わせて助け出すというストーリー。三つのグループに分かれて発表しました。児童一人一人が自分の役割を意識し、友達と協力しながら取り組むことができ、本番後はどの児童もやり切った充実感に満ちた表情をしていました。これからもみんなで仲良く頑張っていきたい！！

(文責：坂本 恵)



「JAPAN」(小高ブロック)

今年の5・6年生は自分たちの国「日本」をテーマに忍者、書道、御神輿、太鼓、よさこいの5部構成で演じました。泊学習を終えてすぐの練習でしたが、一人一人が何をやるのかをちゃんとわかって練習できたので、安心して本番を迎えることができました。

「温故知新」古きを温ねて新しきを知る
高プロは、この精神でこれからも学習に励みます。
(文責：牧野 宝子)



「Fantasia～見習い編～」(中1)

今年中学部に入学した一年生11名は、新しい学習や体験をとおして、中学生としての階段上り始めました。当日は自分達で植えたマリーゴールドで染めたバンダナを身に付け、カップスを披露したり、「鮭・鮭・鮭」ダンスを元気よく踊ったりしました。ナレーションもバッチリ。来年は見習い生から進級できた姿を見られるよう、頑張っていきます。

(文責：花岡 良子)



「成長を感じた南養祭」(中2)

今年も、なんようサーカスがレベルアップして帰ってきました。和太鼓とアクロバットに分かれ披露し、最後に全員でダンスを踊りました。太鼓では、リズムを揃えることだけではなく、たたき方や構え方などにも意識していきました。アクロバットでは、授業で上達したサッカーのパスやシュートを披露し、リフティングに挑戦する生徒もいました。ダンスでは、バトンを使いながら踊るなど、去年とはひと味違うサーカス団になったと思います。また、使用する道具や衣装も自分たちで作りに上げてきました。練習を進めていく中で、自然と生徒同士で協力する姿や進んで準備する姿がとても印象的で、成長を感じるものとなりました。これからも生徒の良さを伸ばしていけるよう進めていきます。来年のファイナルシーズンもお楽しみに！！

(文責：海田 健)



「みてみて！中3なんようTV」（中3）

中学部3年生は、「みてみて！中3なんようTV」というテーマで行いました。今年は中学部最後の発表ということもあり、器楽、ダンス発表のみならず、サッカー、ボッチャ、ペットボトルの分別、お絵かきクイズにも挑戦し、保護者の皆様の温かい拍手を受けながら、日頃の学習の成果を発表することができました。

（文責：市川 奈津美）



「工芸展を終えて」（高等部）

作業学習や生活単元学習の中で日々取り組んできた成果を発表する場として、11月24日（金）に工芸展が開催されました。各学年、会場設営や接客練習など準備を重ね、当日を迎えました。当日は多数のお客様にご来店いただき、心を込めて製作した品をたくさんお買い求めいただきました。生徒は販売や会計、来客案内、アナウンスなどそれぞれの担当の仕事を頑張り、達成感いっぱいにて工芸展を終えることができました。

保護者の皆様にはご協力いただきまして、本当にありがとうございました。

（文責：宮本 麻美子）

1年生



2年生



3年生



*各行事の様子については、ホームページにも掲載されていますのでぜひご覧ください。

HP アドレス <http://www.nanporoyougo.hokkaido-c.ed.jp/>

～3学期行事予定～

- 1月17日（水曜日）：3学期始業式
- 1月26日（金曜日）：〈高〉入学者選考検査日、高等部生休業日
- 2月13日（月曜日）～2月26日（月曜日）：個別懇談会（小6、中3、高3）
- 2月26日（月曜日）～3月11日（月曜日）：個別懇談会（在校生）
- 2月27日（火曜日）：〈小中〉一日入学（13：20下校）
- 2月29日（木曜日）：〈小中〉一日入学（13：20下校）
- 3月 8日（金曜日）：〈高〉第24回卒業式（11：50下校）
- 3月15日（金曜日）：〈小中〉第39回卒業式（11：50下校）
- 3月18日（月曜日）：〈高〉一日入学（高13：20下校）
- 3月22日（金曜日）：修了式、離任式（13：20下校）
- 3月23日（土曜日）～年度末休業/年度始休業

*行事予定は変更になる場合があります。